

くらしと水

“Life & Water” in Shizuoka since 2003



平成28年8月5日(金)、水の週間(8月1日から7日まで)にちなんで、『上下水道フェア2016』を開催しました。

会場の青葉シンボルロードには、青空のもと、約6,000人のお客様にご来場いただきました。

自然の力を利用した噴水装置製作の体験、雲を作る実験、水の飲み比べ、エコ石鹸づくり体験ブースや、茶っきり娘による冷茶サービス、そして清水エスパルスオレンジウエーブ、消防音楽隊、静岡市非公式ご当地キャラ「今川さん」も登場しました。

また、各ブースを回るシールラリーの最終地点となった上下水道局庁舎では、鈴木学園の協力による「お茶カフェ」がオープンし、冷たい飲み物がふるまわれ、お子さまから大人まで、多くの皆さんに楽しんでいただきました。

水に関するポスター展 入賞の皆さん



日常生活に欠くことのできない「水」について、理解を深め、親しみや関心を高めてもらうため、「水」をテーマとしたポスターを、市内の小学4年の児童から募集しました。今年、798点の応募があり、入賞者の表彰式を行いました。
※ポスター展の入賞作品は2ページで紹介しています。

下川原雨水貯留施設の愛称が決定！

平成28年8月1日から8月31日まで募集した、下川原雨水貯留施設の愛称が
にしな さきほさんの「^{かわはら}川原まもるくん」に決定しました。



決定した愛称は、地元の皆さんはもちろん、市民の皆さんに、愛され、親しんでいただくよう施設の稼働状況の情報発信等に活用していきます。
たくさんのご応募、ありがとうございました。

応募数 48作品
選考方法 一次審査 上下水道局の職員により10作品選考
二次審査 学識経験者、市民及び地元住民により選考

【連絡先】

下川原雨水貯留施設について 下水道建設課 ☎270-9222
下川原雨水貯留施設の愛称について 下水道総務課 ☎270-9203

「川原まもるくん」は、静岡県内初の地下式雨水貯留施設。
最大で25メートルプール35杯分の雨水がためられるよ！



探してみよう！きれいなマンホール

一般的にマンホール蓋と言えば黒色ですが、最近では、地域にちなんだデザインが描かれたマンホール蓋があり、静かなブームとなっています。そこで、今回は静岡市の下水道で使われているデザインマンホール蓋を紹介します。

葵区・駿河区



静岡市の花「たちあおい」をモチーフにデザインされています。色が付いたものは、主にJR静岡駅や駿府城公園の周辺の歩道にあります。

清水区



旧清水市の花「きりしまつつじ」をモチーフにデザインされています。色が付いたものは、主にJR清水駅周辺の歩道にあります。

皆さんも足元に注目して探してみよう！
車や歩行者など周りに気を付けてね。



『水のキャラクター』しずみい

【連絡先】下水道維持課 ☎270-9230
下水道建設課 ☎270-9219

水に関するポスター展入賞作品

特選作品



市長賞



國上 淳之介さん (井宮小学校)

「水は天の神様からのおくり物なので大切に使うって欲しい。」と思いながらこの絵を描きました。



公営企業管理者賞



池田 小鞠さん (東豊田小学校)

これからも、川を汚さないようにしたり、水をむだづかいしないように心がけたいです。

樋口 賢さん (静岡南部特別支援学校)

お魚の気持ちの言葉をステンシルで描きました。手をたくさん動かしていろいろな方法で描きました。



教育長賞

準特選作品



▲永野 麻央さん (清水江尻小学校)



▲伊東 遥さん (静岡北特別支援学校)



◀曾根 遼馬さん (東豊田小学校)

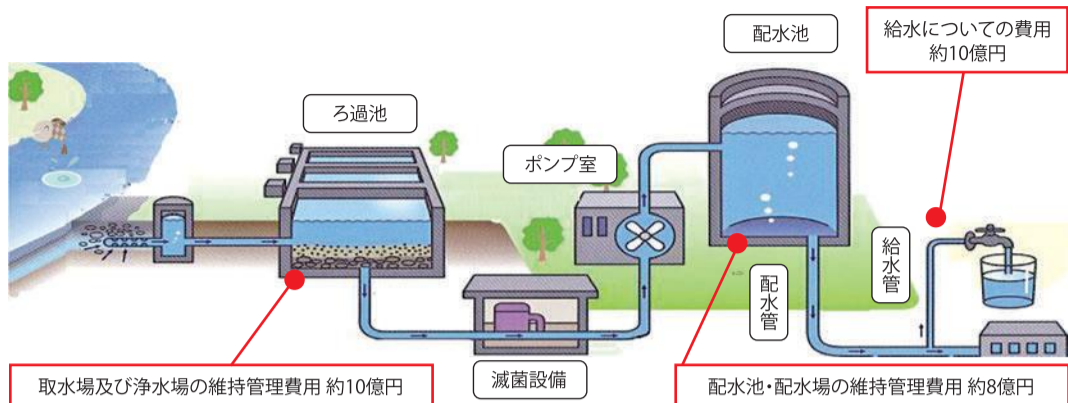
伏見 夢叶さん (井宮小学校)



平成27年度 決算概要と主な事業

水道事業

「水道」は、日常生活に不可欠なライフラインとして、安全でおいしい水を安定して供給することで、「くらし」を支える重要な役割を果たしています。



【主な事業】

★上下水道局庁舎建設事業
平成27年度事業費 約52億円(総事業費57億円)



市民の皆さんの安心・安全のため、平成26年5月から葵区七間町に建築していた上下水道局庁舎が、平成27年12月に完成しました。

この庁舎は、南海トラフ巨大地震に対応した高い耐震性能や災害対策本部としての機能を備え、災害時のすばやい給水活動や復旧活動の拠点となります。

★老朽管の更新、耐震化事業
平成27年度事業費 約12億円



市内には約2,569キロメートルの水道管がありますが、古くなった水道管は漏水や水の濁りの原因となったり、地震で管の継ぎ目が外れたりする恐れがあります。

そのため、古くなった水道管を地震に強い水道管に取り替える工事を行い、水道管の耐震化を進めました。

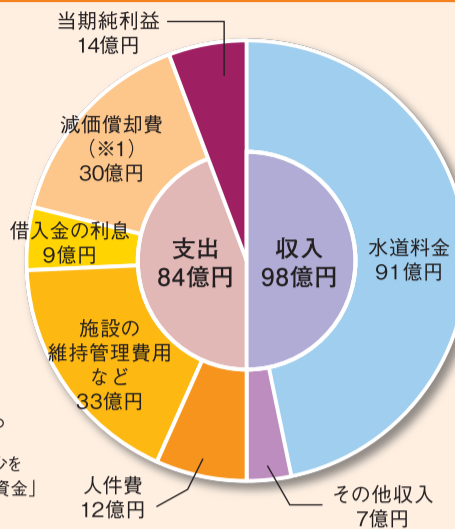
平成27年度は古くなった水道管を9,952メートル取り替え、重要な水道管の耐震化率は36%になりました。

収益的収支



「水道水」を作り、ご家庭に送るための費用とその財源です。

※1「減価償却費」は、資産価値の減少を金額換算したもので、下表「留保資金」になります。

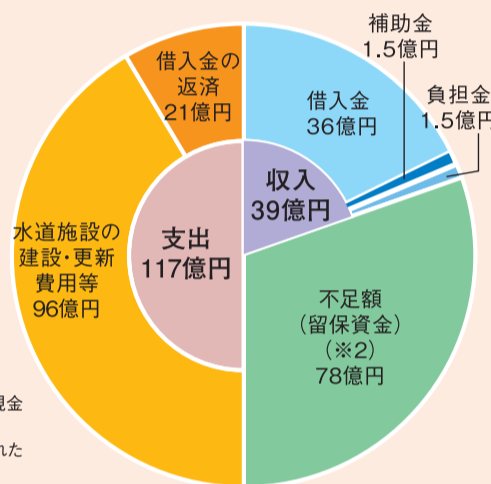


資本的収支



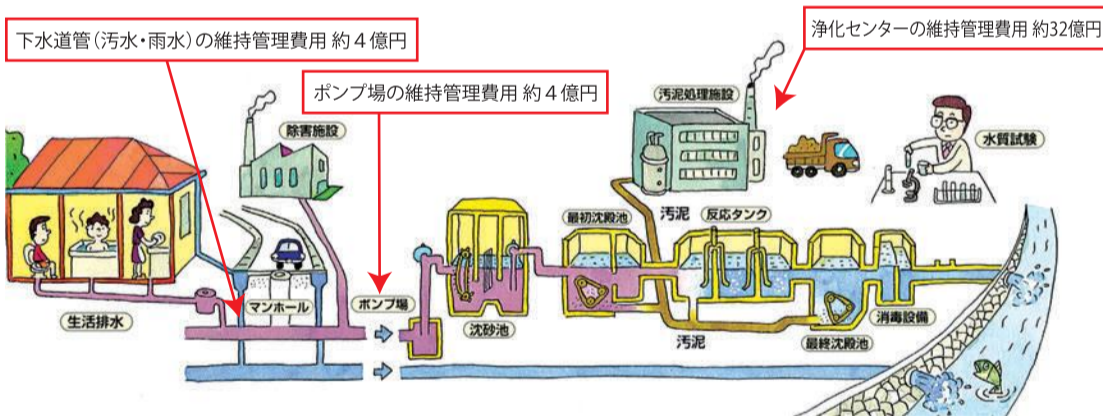
「水道」施設の建設・更新のための費用とその財源です。

※2 不足額は、「減価償却費等」の現金支払を伴わない費用や過去の利益など、企業の内部に留保された資金などで補てんします。



下水道事業

「下水道」は、生活環境を改善し、水環境を保全するため、汚れた水の再生や雨水の排除など、「くらし」を支える重要な役割を果たしています。



【主な事業】

★浸水対策
平成27年度事業費 約16億円
[高橋雨水ポンプ場築造工事]



雨水を速やかに排除し、浸水被害を軽減するため、ポンプ場や雨水幹線の整備をしています。

平成27年度は、前年度に引き続き、清水区高橋・飯田地区で高橋雨水ポンプ場を築造するとともに、駿河区広野地区などで雨水幹線の整備を進めました。

★資源のリサイクル
平成27年度事業費 約7億円
[汚泥燃料化施設]



下水汚泥の再利用方法として、従来の堆肥や建設資材への利用に加え、燃料化による再資源化を行います。

平成27年度は、前年度に引き続き中島浄化センターの汚泥燃料化施設の建設を実施しました。この施設は平成29年1月から運転開始予定です。

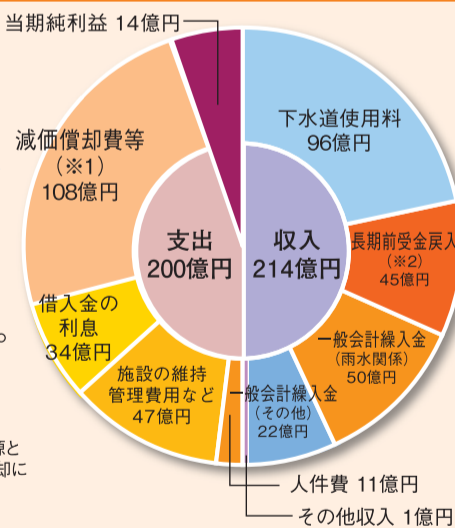
収益的収支



「汚水」の処理や「雨水」を排除するための費用とその財源です。

※1「減価償却費」は、資産価値の減少を金額換算したもので、下表「留保資金」になります。

※2 長期前受金戻入とは、資産の財源となった国庫補助金などを、減価償却にあわせ収益としたものです。

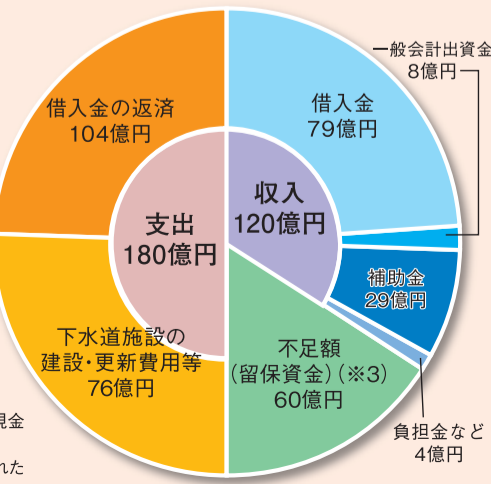


資本的収支



「下水道」施設の建設・更新のための費用とその財源です。

※3 不足額は、「減価償却費等」の現金支払を伴わない費用や過去の利益など、企業の内部に留保された資金などで補てんします。



「静岡市上下水道事業経営懇話会」市民委員を募集します!

市上下水道局では、経営に関し幅広いご意見をいただくために、「静岡市上下水道事業経営懇話会」の第4期委員を募集します。

【静岡市上下水道事業経営懇話会について】

活動内容 会議をととして「しずおか水ビジョン」に掲げた政策、施策及び事務事業の評価、水道料金・下水道使用料改定や主要事業計画の策定など、経営全般についてのご意見を伺います。会議は、平成29年度、30年度とも、年4回程度の開催を予定しています。(平日昼間開催予定)

委員構成 15人以内(有識者及び公募により選ばれた市民)

任期 平成29年4月から2年間

【応募要領】

応募資格 次の事項すべてに該当する人
・市内に在住又は、通勤・通学している人
・平成29年4月1日時点で、満20歳以上の人
・静岡市の審議会等委員を4つ以上兼ねていない人

募集人数 5人以内(公募市民委員) 書類審査・面接あり

申込み 申込書と小論文を郵送か直接水道企画課へ(1月13日(金)必着)

申込書は水道企画課、各区役所市政情報コーナー、市ホームページにあります



【連絡先】水道企画課 〒420-0035 葵区七間町15番地の1 上下水道局庁舎6階 ☎270-9124

第3期静岡市上下水道事業経営懇話会委員の感想



高橋智子さん

懇話会には、大学の教授に勧められて参加しました。上下水道は、私たちの生活を支えているライフラインということで、興味はありましたが、実際に懇話会に参加してみると、初めて耳にする言葉が多く、戸惑うこともありました。しかし、懇話会で配付された資料は、丁寧に作りこまれていて、当初は難しかった読み込みにも、参加を重ねることに慣れ、静岡市の上下水道事業の現状や課題を知ることができ、自分なりに考えを伝えることができました。これから大学を卒業し、社会人となりますが、この懇話会で培った経験をいかしていきたいと思えます。

全戸一括請求されている共同住宅の入居戸数に変動があった場合は、届出が必要です

1つの水道メーターを2戸以上で使用する共同住宅では、お客様の申請により、計測した水量を各戸が均等に使用したものとみなして、水道料金・下水道使用料を計算し、建物所有者に一括請求しています。

申請された入居戸数により料金等が変動しますので、共同住宅の入居戸数が増えたり減ったりした場合や建物を建て替えた場合などは、届出をお願いします。

※過去に遡って変更することはできませんので、ご注意ください。

【連絡先】営業課 ☎270-9106

平成28年度 第3期受益者負担金の納期のお知らせ

納期 平成28年12月1日(木)から12月26日(月)まで
対象者 本年5月及び11月に発送した納入通知書をご確認ください。

納付方法 市内に本店又は支店のある金融機関(郵便局を除く)
その他 平成28年度決定分第1回の納付対象の方につきましては、今回の納期限が一括納付報奨金(割引)制度適用の期限となります。これを過ぎますと割引できませんのでご注意ください。

【連絡先】下水道総務課 ☎270-9206

井戸水を下水道に流している方で 使用人数に変更があった場合は、届出が必要です

井戸水を使用し下水道に汚水を流している場合は、使用人数に基づいて下水の排水量を認定し、下水道使用料を計算することになっています。

このため、ご使用の人数に変更がありましたら、その都度、ご連絡をお願いします。

※過去に遡って変更することはできませんので、ご注意ください。

届出が必要な場合

- ・井戸水を使用している住宅に入居する場合
- ・既に井戸水をご使用の方で、ご家族の転入・転出などにより、井戸水の使用人数が増減があった場合
- ・一部水道を使用するようになった場合
- ・井戸水の使用を中止した場合

【連絡先】上下水道お客様サービスセンター ☎251-1132

使用人数	認定排水量(1か月)
1人	11m ³
2人	18m ³
3人	25m ³
4人	29m ³
5人	33m ³
6人以上	33m ³ に5人を超える人数 ひとりにつき2m ³ を加算した水量

雨水の有効利用をしましょう!

住宅等の敷地へ雨水貯留浸透施設の設置や下水道の整備により不用となった浄化槽を雨水貯留施設に転用する場合、その費用の一部を市が助成します。

この施設の設置により、雨水流出抑制による浸水被害の軽減やためた雨水を庭木へ散水することによる、水資源の有効利用などの効果が期待できます。

【助成額】設置費用の2/3に相当する額

(限度額があります。詳しくは連絡先まで。)

【連絡先】

葵区・駿河区 下水道維持課 ☎270-9235
清水区 下水道事務所 ☎354-2744

水道及び下水道の使用開始・中止の手続き、口座振替手続き、各種お問い合わせはこちらへ

転入に伴う水道及び下水道の使用開始・中止の手続き、口座振替等のお問い合わせは、

上下水道お客様サービスセンター

☎ 251-1132 へお電話ください。

FAX: 270-7250 ※おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間: 月曜～金曜日 午前8時30分～午後7時

休 日: 土・日・祝日・12月29日～翌年1月3日

(3月、4月は土・日・祝日の午前8時30分～午後5時も受付)

その他お問い合わせはこちらへ

お問い合わせ内容	連絡先(葵区・駿河区)	連絡先(清水区)
貯水槽水道のご相談	給水装置課 ☎270-9135	水道事務所 ☎354-2745
水道管漏水のご相談	水道管路課 ☎202-8513	水道事務所 ☎354-2734
雨水貯留浸透施設設置費助成のご相談	下水道維持課 ☎270-9235	下水道事務所 ☎354-2744

詳しくは、ホームページを確認していただくか、それぞれの担当課にお問い合わせください。

対応機種により携帯電話からアクセスできます。



給排水工事のことは 水道組合へ

静岡市水道局指定工事店協同組合(静岡地区)

<http://shizu-suidoukumiai.or.jp/>

静岡市葵区千代田5丁目13番12号

TEL 054-247-3131 FAX 054-247-7104

(営業時間 月～金 8:00～17:15)

休日及び夜間の水道等、修繕受付は静岡給排水修繕センターへご相談下さい。

TEL 054-248-7812

(受付時間 月～金 17:15～翌8:30、土・日・祝日 24時間対応)

清水管工事システム協同組合(清水地区)

<http://shimizu-kankoji.or.jp/>

静岡市清水区旭町3番22号

TEL 054-355-1005 FAX 054-351-3305

(営業時間 月～金 8:30～17:15)

休日及び夜間の水道等、修繕受付は清水給排水修繕センターへご相談下さい。

TEL 054-345-5270

(受付時間 月～金 17:15～翌8:30、土・日・祝日 24時間対応)



熊本地震災害 応急復旧活動などに協力しています

※上記広告の内容に関することは広告主にお問い合わせください。